

平成22年度

高砂市次世代育成支援後期行動計画の報告

平成22年度は、後期行動計画の初年度として基本目標であります「子育て家庭への支援」、「子育て支援のコミュニティ整備」、「就労と子育ての両立支援」、「健全育成に向けた教育の充実」、「地域での生活環境の整備」、「安心して生み育てることができる環境整備」の6つの基本目標ごとに計128項目をあげ、187事業を展開しました。

なかでも前期計画から実施していました従来の事業等に加え、新たに地域の実情に応じ地域の創意工夫により地域の子育て力を育み、子育てにかかわる人材の育成、コミュニティの活性化を図る目的で創設した県の子育て支援対策臨時特例交付金（安心こども基金）を有効的に活用し、保育所の整備や地域の子育て力を育む地域子育て支援事業、子どもを安心して育てることができる体制整備事業など15の新規事業を行いました。



幼保一体化施設 中筋こども園(さつき保育園・中筋幼稚園)

平成22年度の主な事業の成果

【新】…新規事業 【拡】…拡充事業
※…取組事例として取り上げているもの

目標1 子育て家庭への支援

(1)【新】子ども手当の給付（児童福祉課）（資料2ページ）

次代の社会を担う、子どもの健やかな育ちを支援する目的で児童手当に代わり、平成22年4月から中学校修了までの児童ひとりにつき月額13,000円を支給しました。

（実績）支給児童数(3月末) 13,459人 受給者(3月末)7,781人
支給額(10カ月分) 1,700,933,000円

※(2)【新】育児と遊びの訪問事業(子育て支援センター)（取組事例12ページ）（資料3ページ）

新たに、育児と遊びの訪問事業(遊びのキャラバン)を実施し、地域の子育てサークルなどの集まりに子育て支援センターの保育士が出向き、遊びの提供や子育てについて話し合える場を設けるなど地域の子育て支援を行いました。

（実績）実施回数 31回 参加人数 650人

(3)要保護児童セーフティネットの強化（子育て支援センター）（資料3ページ）

児童虐待などの要保護児童及びその家庭を支援するために、市が積極的に関係機関と連携し、セーフティネットの強化を図りました。

（実績）児童相談件数 21年 204件 → 22年 219件 虐待件数 21年 65件 → 22年 70件

(4)【拡】児童扶養手当の給付（児童福祉課）（資料4ページ）

ひとり親家庭への生活支援、自立促進のための手当給付が制度改正により母子家庭等から父子家庭にも拡大されました。

（実績）受給者件数(3月末)824件（母 795人 父 26人 養育者 3人）
支給額(年額)397,343,350円

(5)【新】ひとり親就活応援会の開催（児童福祉課）（資料4ページ）

ひとり親家庭のお父さんやお母さんが自立して安心して子育てができるようハローワークと合同で「ひとり親就活応援会」と題して就職活動セミナーを実施しました。

（実績）実施回数 2回(8月、2月)

目標2 子育て支援のコミュニティ整備

※(1)地域子育てネットワーク事業(生涯学習課) (取組事例13ページ) (資料4ページ)

地域子育てネットワーク、安全・安心のまちづくりを推進するため、地域の団体と協力し、家族の復活や地域の子どもの見守り活動など幅広い子育て応援を実施しました。

(2)【拡】つどいの広場の活用 (子育て支援センター) (資料4ページ)

おはなしルームを開設し、絵本やお話の読み聞かせを通して子育てを実践し、親子同士の交流を図り、情報交換を行うなどコミュニケーションの場として活用しました。

(実績) 延べ参加人数 H 21年 親 1,926人 子:2303人 →H 22年 親 2,212人 子:2,528人

目標3 就労と子育ての両立支援

(1)父親講座の開催 (子育て支援センター) (資料5ページ)

父親の子育て意識の高揚を図るため、父親講座を開催しました。

(実績) 実施回数 2回 参加人数 104人

(2)保育所の施設整備 (児童福祉課) (資料6ページ)

荒井保育園の耐震補強工事と平成23年度からの幼保一体化に向けて、中筋幼稚園にさつき保育園の移転改築を行いました。

また、老朽化した美保里保育園の改築工事及び正蓮寺保育園の認定こども園開設工事に対して補助を行いました。

(3)【新】「望ましい幼児教育・保育の充実をめざして」パンフレット作成 (児童福祉課)

(資料6ページ)

少子化に伴う、幼保一体化、統廃合等についての計画「幼稚園・保育園の統廃合等の推進方向」についての説明パンフレットを作成し配布しました。

(実績) 6,000部作成 配付先:公立保育園・幼稚園の保護者、各市民サービスコーナー、子育て支援センター、健康増進課など

※(4)学童保育所の整備事業 (子育て支援センター) (取組事例14ページ) (資料6ページ)

阿弥陀小学校の移転改築に伴い、阿弥陀学童保育所の新築整備を行いました。

目標4 健全育成に向けた教育の充実

※(1)【新】おはなしルームの開設(子育て支援センター) (取組事例15ページ) (資料7ページ)

おはなしルームを開設し、絵本やお話の読み聞かせを通して子育てを実践し、親子同士の交流を図りました。

(実績) 実施回数 41回 参加人数 1,326人

(2) 小学校の施設整備 (教育総務課) (資料7ページ)

阿弥陀小学校の移転改築工事が完了しました。

(3)【新】フィルタリング利用の普及啓発 (青少年補導センター) (資料7ページ)

子どもが利用する携帯電話のフィルタリングについて、普及啓発に努めました。

(実績) 広報8月号(みちびき45号)に掲載

(4)【新】情報モラルの推進 (学校教育課) (資料7ページ)

市内の小学5年生と中学2年生の児童生徒及びその保護者、全教職員に、携帯電話やインターネット等の利用に関するアンケートを実施し、その結果を市内全幼稚園、小・中学校の保護者及び教職員に配布し、情報モラルに関して普及啓発に努めました。

(実績) 約11,000部配布

(5)【新】まちの子育て広場の環境整備支援事業 (子育て支援センター) (資料8ページ)

まちの子育て広場の環境整備を図るため、まちの子育て広場に絵本や遊具などの経費の一部を助成しました。

(実績) 30団体

目標5 地域での生活環境の整備

※【新】 保育所、幼稚園等緊急通報システム推進事業 (児童福祉課・教育総務課)

(取組事例16ページ) (資料9ページ)

保育所・幼稚園等緊急通報システム推進事業として、公立保育園・幼稚園、高砂児童学園において、地震、台風、インフルエンザ、不審者の対応など緊急時に保護者への情報発信をスムーズに行い、園児の安全・安心の子育て支援を行うための環境整備を行いました。

(実績) 公立保育園9園、高砂児童学園、幼稚園10園に導入

目標6 安心して生み育てることができる環境の整備

(1)【新】次世代の親育成事業（学校教育課）（資料11ページ）

次世代の親育成事業として中学生を対象に保健体育の時間や総合的な学習の時間等を活用し、性教育や薬物乱用防止教室等を計画的に行いました。次世代の親となるという意識のもと、豊かな人間形成、自立した家庭をもつことができるよう、子どもの健全育成への取組を推進しました。

（実績）6 中学校で実施

※(2)【新】食育出前講座（児童福祉課）（取組事例17ページ）（資料11ページ）

食育出前事業(食育キャラバン)として、就学前児童及びその保護者を対象に各公立保育所を巡回し、食に関する知識への提供や地域子育てグループの食体験など出前講座を実施し、様々な体験を通じて食への関心を高めました。

（実績）実施回数 30 回 参加人数 545 人

(3)【新】発達障がい児支援事業（子育て支援センター、児童福祉課）（資料12ページ）

発達障がい児への支援に必要な知識を養い、サポートする人材を育成するための発達支援サポーター養成講座を開催しました。また発達障がい等の相談窓口の啓発パンフレット「お子さんの気になること誰に相談していますか」を作成し、相談につながるきっかけをつくることにより、発達障がい等の早期発見、早期支援が可能となるよう就学前児童の保護者に配布しました。

（実績）養成講座 実施回数 9 回 参加人数 348 人

パンフレット 7,000 部作成 配付先: 公立保育園・幼稚園及び私立保育園の保護者、
市内小児科、子育て支援センター、健康増進課など

(4)【新】発達状況調査（児童福祉課・学務課）（資料12ページ）

高砂市医師会と協力し、保護者が子どもの発達状態を再確認することによって就学へ向けての意識付けと、また、アンケートから見えてくる課題と具体的な支援策を明確にするために、保育園・幼稚園に通う5歳児の保護者に子どもの発達状況のアンケートを行いました。あわせて、心配な点があれば医師会へ相談するよう周知し、子どもと家族を支援するひとつの機会づくりとしました。


（実績）対象者 869 人(保育園 485 人、幼稚園 384 人)

平成 22 年度の取組事例

H22 取組事例 ①

目標1 子育て家庭への支援

資料 3ページ

<p>事業名</p>	<p>1. (2) 育児と遊びの訪問事業(遊びのキャラバン) 子育て支援センター</p>
<p>事業目的</p>	<p>子育てサークルなどの集まり等に子育て支援センターの保育士が出向き、育児と遊びの訪問事業を実施することにより、孤立しがちな子育て家庭の育児不安の解消を図る。</p>
<p>事業内容</p>	<p>就学前の子育て家庭を対象に、地域の自主サークルや親子の小グループの依頼により子育て支援センターのスタッフが出向き、遊びの提供や子育てについての相談に応じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相談内容等 <ul style="list-style-type: none"> ・育児に悩みのある親の話の傾聴や相談 ・親子遊びを通しての愛着形成の促進 ・地域で活動する子育て自主サークル支援 ・子育てに関する情報提供 ○実施場所 <ul style="list-style-type: none"> ・6月から公民館、保育所、生石研修センター、地域の集会所など ○実施 <ul style="list-style-type: none"> ・31箇所で開催し、636名が参加した。 
<p>効果</p>	<p>地域の子育てサークル、グループ等を訪問し、遊びの提供やイベントの援助及び相談に応じることにより、遊び方がわからない、育児に疲れるなど子育てに困っている家庭、また、子ども自身に問題がある家庭に対して、的確な援助やアドバイスができ、孤立しがちな子育ての家庭の育児不安を解消することにつながった。</p>

H22 取組事例 ②

目標2 子育て支援のコミュニティ整備

資料 4ページ

事業名	2. (1)地域子育てネットワーク事業 生涯学習課
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ①家族の復活 ②地域の子どもの安全確保 <ul style="list-style-type: none"> イ 通学時の子どもの安全確保と交通事故防止 ロ 家庭での子育ての悩みの解決等、子育て応援
事業内容	<p>関係各6団体(市連合自治会、市連合婦人会、市青少年健全育成連絡協議会、高砂市連合PTA協議会、市老人クラブ連合会、市子ども会育成会連絡協議会)により、「家族の絆、地域の絆」をテーマに、従来の活動も含めて前年度の反省、本年度の計画、実施状況、今後の抱負について話し合う場として、「地域子育て支援ふれあい大会」を開催した。また、お年寄りから児童まで、三世代にわたる人々が一緒になってアクション等を通じて世代間の壁を乗り越え連携を深めた。 (開催日 7月25日)</p> <p>東播磨3市2町により地域子育てネットワーク交流大会を福祉保健センターで開催し、東播磨各地区での取り組みの事例の発表を行った。 (開催日 11月2日)</p> <p>従前から取り組んでいる地域での子育て相談と見守り活動のうち、子ども達の登下校時の安全確保に重点を置いて積極的に取り組んだ。 今後も子ども達とも顔見知りになり、挨拶ができるようになり、子ども達を地域の人に見てもらうこと、地域で子ども達を育てていることが実感できるような取り組みを行っていく。</p>
効果	<p>情報交換が進み、連携がさらに深まり、子ども達の登下校時の安全確保だけに限っても高砂市連合PTA顧問から、「高砂市内の不審者情報の地区別出現数は、どの地区においても減少している。」との報告があり、地域づくり、まちづくりに発展しつつある。また、地域女性団体ネットワーク会議が中心となって、ジャンパーや帽子を着用し、地域で見守りや声かけ、子育て相談に取り組み、地域で家庭が孤立しないようきめ細やかに支援した。</p> <p>子育てに関する各種大会を開催することによって、子育て支援に関連する諸団体のサブ、トップ等の参加を得て横の繋がりを強化することができた。顔を合わす機会を増やすことにより、協同で見回りやパトロールを行うとか、普段の連絡等も緊密に行うことができるようになった。</p>

H22 取組事例 ③

目標3 就労と子育ての両立

資料 6ページ

業 名	3. (4)学童保育所の環境整備 子育て支援センター
事業目的	<p>阿弥陀小学校の移転改築に伴い、学校敷地内に軽量鉄骨造平屋建ての学童保育室を新築することにより、放課後等における学童保育の生活の場を提供し、健全な育成を図る。</p>
事業内容	<p>阿弥陀小学校の移転改築に伴い、同小学校の敷地内に約130㎡の軽量鉄骨造りの学童保育室を建設した。</p> 
効果	<p>専用の学童保育室を建設したことにより、より安全で、安心な学童保育事業が展開でき、良好な環境の下で学童保育の児童の居場所が確保できた。</p>

H22 取組事例 ④

目標4 健全育成に向けた教育の充実

資料 7ページ

事業名	4. (1)おはなしルームの開設 子育て支援センター
事業目的	子育て支援センター内のオープンルームを利用し、絵本やお話の読み聞かせを通しての子育てを実践し、子どもの豊かな想像力を育むとともに親子同士の交流を図り、情報交換を行うなどコミュニケーションの場として活用する。
事業内容	<p>6月から下記のとおり月に4回実施した。(子育て支援センター内)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○読み聞かせ会 第1木曜日・第3水曜日 10:30～11:30 スタッフとお話ボランティアが絵本の読み聞かせ、パネルシアター、人形劇などを実施した。 ○親子読書会 第1金曜日 10:00～12:00 14:00～16:00 親子が好きな絵本を選び、ゆったりと絵本を読んで親子の交流を深めた。 ○おはなし会 第4木曜日 10:30～11:30 お話ボランティア「おはなしポケット」が、わらべうたや絵本の読み聞かせをし、絵本に関する相談にも応じた。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○絵本の読み聞かせ講座の開催。(1月19日)生石研修センター 絵本に興味がある親子、保育士、ボランティアを対象とした講演会 ○親子で楽しむミュージカルの開催。(2月15日)福祉保健センター中ホール 普段、小さい子どもがいてミュージカルを鑑賞できない親子が対象 ○おはなしフェア「親子ライブinたかさご」の開催(3月2日)生石研修センター 絵本の読み聞かせをはじめ親子遊び、ミニライブ、朗読劇などの開催 ○おはなし大好き(3月10日中央公民館、3月28日青年の家) 就園前の親子を対象に絵本の読み聞かせ、わらべうた、人形劇の開催
効果	<p>絵本を活用した親子のふれあいの中で、子どもの豊かな感性が磨かれるとともに親子のコミュニケーションが深まりより良好な関係が築かれた。</p> <p>また、絵本などの読み聞かせや各種催しものにより、さまざまな形でお話に親しむことができ、子育て支援のリーダーの育成、資質の向上を図ることができた。</p>

H22 取組事例 ⑤

目標5 地域での生活環境の整備

資料 9ページ

事業名	5. 保育所、幼稚園等緊急通報システム推進事業	児童福祉課 教育総務課
事業目的	<p>保育所、幼稚園等の連絡システムを整備することにより、地震・火災・新型インフルエンザ情報等の緊急情報を保護者へスムーズに配信し、園児の安全・安心を確保することで、きめ細やかな子育て支援を行う。また、子育て支援センターが子育て応援メールを希望者に配信することによって、子育て支援の地域拠点となり、安心して子育てができるよう支援する</p>	
事業内容	<p>メール配信システムを導入し、保育所・幼稚園の保護者に対しては緊急時等の連絡を行い、また、主に就学前児童の保護者に対して子育て応援メールとして、子育て支援センター等の情報を発信。</p> <p>【1】 保育所・幼稚園の連絡システム</p> <ul style="list-style-type: none"> ①実施場所 ・高砂市立保育園・市立幼稚園・高砂児童学園 ②実施時期 ・平成22年度試行 平成23年度本格稼働 ③事業対象者 ・保育所・幼稚園・児童学園就園児の保護者 ④発信内容 ・保護者への緊急時の連絡 (地震・火事・不審者・インフルエンザ情報等) ⑤発信頻度 ・緊急時随時 <p>【2】子育て応援メール</p> <ul style="list-style-type: none"> ①実施場所 ・高砂市子育て支援センター ②実施時期 ・平成22年度試行 平成23年度本格稼働 ③事業対象者 ・配信希望者 ④発信内容 ・子育て支援情報等 ⑤発信頻度 ・随時 	
効果	<p>緊急通報システムを活用することにより、地震・火災・新型インフルエンザ発生者等の緊急時に連絡がスムーズに行え、平成23年度からは、迅速かつ確実に保護者に伝えることができ、園児に対する安全・安心の子育て支援体制が整った。</p> <p>また、子育て応援メールを配信する体制が整い、情報の提供面においては、今後、より一層の子育て支援が行えることになった。</p>	

H22 取組事例 ⑥

目標6 安心して生み育てることができる環境の整備

資料 11ページ

事業名	6. (2)食育出前講座(食育キャラバン) 児童福祉課																																																										
事業目的	食べることの大切さを伝え、食への興味を喚起させ、子どもの食に関する正しい理解と望ましい食習慣を育む。																																																										
事業内容	望ましい食習慣を体得するため、地域の子育てグループ及び園児保護者へ食育出前講座を月1回実施するとともに、巡回相談の同時開催を行った。また、人材育成のための研修会を年4回開催。また、各園へ月1回巡回指導を行った。																																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催期間</th> <th>開催場所</th> <th>開催回数(計)</th> <th>対象者</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">食育出前講座</td> <td>5月~2月</td> <td>市内保育園</td> <td>17</td> <td>保護者及び幼児</td> <td>20人/回</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>ファミリーサポートセンター</td> <td>1</td> <td>登録会員</td> <td>15人/回</td> </tr> <tr> <td>8月・2月</td> <td>子育て支援センター</td> <td>4</td> <td>保護者及び幼児</td> <td>15人/回</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>市内公民館</td> <td>2</td> <td>保護者及び幼児</td> <td>10人/回</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人材育成研修</td> <td>5月・6月</td> <td>高砂市役所大会議室</td> <td>2</td> <td>保育士・調理師</td> <td>40人/回</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>関西電力調理室</td> <td>2</td> <td>調理師</td> <td>15人/回</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>高砂市役所大会議室</td> <td>2</td> <td>保育士・調理師</td> <td>50人/回</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">巡回指導</td> <td>4月~3月</td> <td>公立保育園(10園) ※高砂児童学園を含む</td> <td>5(50)</td> <td>調理師</td> <td>3人/回</td> </tr> <tr> <td>4月~12月</td> <td>民間保育園(9園)</td> <td>3(30)</td> <td>調理師</td> <td>3人/回</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	開催期間	開催場所	開催回数(計)	対象者	参加人数	食育出前講座	5月~2月	市内保育園	17	保護者及び幼児	20人/回	7月	ファミリーサポートセンター	1	登録会員	15人/回	8月・2月	子育て支援センター	4	保護者及び幼児	15人/回	1月	市内公民館	2	保護者及び幼児	10人/回	人材育成研修	5月・6月	高砂市役所大会議室	2	保育士・調理師	40人/回	9月	関西電力調理室	2	調理師	15人/回	3月	高砂市役所大会議室	2	保育士・調理師	50人/回	巡回指導	4月~3月	公立保育園(10園) ※高砂児童学園を含む	5(50)	調理師	3人/回	4月~12月	民間保育園(9園)	3(30)	調理師	3人/回				
事業名	開催期間	開催場所	開催回数(計)	対象者	参加人数																																																						
食育出前講座	5月~2月	市内保育園	17	保護者及び幼児	20人/回																																																						
	7月	ファミリーサポートセンター	1	登録会員	15人/回																																																						
	8月・2月	子育て支援センター	4	保護者及び幼児	15人/回																																																						
	1月	市内公民館	2	保護者及び幼児	10人/回																																																						
人材育成研修	5月・6月	高砂市役所大会議室	2	保育士・調理師	40人/回																																																						
	9月	関西電力調理室	2	調理師	15人/回																																																						
	3月	高砂市役所大会議室	2	保育士・調理師	50人/回																																																						
巡回指導	4月~3月	公立保育園(10園) ※高砂児童学園を含む	5(50)	調理師	3人/回																																																						
	4月~12月	民間保育園(9園)	3(30)	調理師	3人/回																																																						
効果	家庭での食育の取り組みを行うことにより、家族みんなが食に関心を持つことができるとともに、食に対する意識が高まった。結果、個々の食習慣の見直しができ、望ましい食習慣が身につくとともに、子どもの五感を育て、心身ともに豊かな食生活をおくることができ、よりよい子育て支援へとつながった。																																																										